

新境地 しんきようちネクストステージ

事故無く、元気な年末年始を

12月は「師走」と言われるほど、なにかと忙しい月です。みなさんも年末や年始に向けて、行事が多くなり様々な準備や片付けに追われる日々を送っていることでしょう。気持ちも忙しいこの時期に増えるのは交通事故です。日没も早くなり、真っ暗な夜道を歩くことも増えています。

11月までの神奈川県内の交通死亡事故の中で、相模原署（中央区）と相模原南署（南区）はワースト5に入ります。そして『自転車による事故』では相模原がワースト1という不名誉な結果にもなっています。事故の原因の多くは、交差点内での一時不停止による車との出会い頭の事故だそうです。【一時停止】の標識があるところは信号がなく、比較的細い道路です。ですから、視界も悪く、車の運転手は気づきにくいということです。君たちも多く利用している自転車は便利な反面、非常に危険な乗り物でもあります。事故が起きたときには、自動車に比べてダメージが大きく、死に至るケースも少なくありません。ルールを守って安全運転を心がけてください。

自転車に乗るときは

- ・一時停止や進入禁止等、道路標識に従って安全に乗ること。
- ・夜間はライトを点灯させたり、反射材を活用したりして自転車の存在を知らせること。
- ・ヘルメットを着用して、万が一の事故の時に頭部を守りましょう。

自転車の利用時だけでなく、歩行者として車の事故に巻き込まれる可能性もあります。暗い夜道を歩くときは、反射材等を利用して存在を示すようにしましょう。また歩きスマホやイヤホンをしていると周囲の状況がわからなくなり、防犯上も非常に危険です。絶対にやめましょう！保護者の方も車を運転される際には、「自転車が飛び出してくるかもしれない」と【かもしれない運転】を心がけ、事故の無いように過ごしてください。

以前警察の方とお話をしたときに、「朝、『いってきます』といつものように出て行った人が、一生帰れなくなる。事故は誰も予測できず突然やってくるものです。」と仰っていました。こんな悲しいことが起こらないように・・・

保護者の皆様へ

11月に実施した「保護者向けのいじめのアンケート」へのご協力ありがとうございました。家庭におけるいじめへの関心の高さが窺え、いじめ防止への取り組みのアドバイスも多くいただきました。今後の生徒への指導や活動に活用させていただきます。本校のいじめ防止への取り組みは【いじめ防止基本方針】としてホームページ上に掲載しております。見たことがないという方（アンケートでは70%いらっしゃいましたので・・・）はぜひご覧ください！お忙しい中、ご回答ありがとうございました。

『僕は自分の目を見たものしか信じない。けど、この目を見たものは

どんなに馬鹿げたものでも信じるよ。』 **bussurakin (ムーミン)**